



Release

フランクフルト・アム・マイン

2023 年 3 月 24 日

ドイツ銀行、2028 年満期固定対固定リセット金利劣後 Tier2 債券の償還決定を発表

ドイツ銀行（銘柄コード XETRA:DBKGn.DB/NYSE:DB）は、本日、2028 年満期 15 億米ドル固定対固定リセット金利劣後 Tier2 債券（ISIN:US251525AM33、共通コード:093811631、CUSIP:251525AM3）を、2023 年 5 月 24 日に、償還日まで（ただし、償還日は除く。）の経過利息とともに元本の 100%で償還する決定を発表しました。規制当局による必要な承認は、すべて取得しています。かかる債券は、ニューヨーク証券取引所に「DB/28」のシンボルで上場されています。正式な償還通知は、債券を管理する証書の条項に従って交付される予定です。

ドイツ銀行について

ドイツ銀行は、個人顧客、中小企業、事業法人、各国政府および機関投資家に対し、リテール・バンキング、プライベート・バンキング、コーポレート・バンキング、トランザクション・バンキング、融資および資産運用の商品およびサービスならびに焦点を絞った投資銀行業務を提供しています。ドイツ銀行は、欧州に深く根ざしつつグローバル・ネットワークを有するドイツ有数の銀行です。

本リリースには、将来の事象に関する記述が含まれています。将来の事象に関する記述とは、歴史的事実ではない記述であり、ドイツ銀行の考えや予想およびその基礎となる前提が含まれます。これらの記述は、ドイツ銀行グループの経営陣が現在入手可能な予定、推定および計画に基づいています。したがって、将来の事象に関する記述は、あくまで当該記述がなされた日現在のものであって、当グループはこれらの記述に関して、新しい情報や将来生じた事象があっても、これを更新して公表する責任は負いません。

将来の事象に関する記述は、その性質上リスクおよび不確実性を含みます。したがって、いくつかの重要な要因が作用して、実際には将来の事象に関する記述に含まれるものとは大きく異なる結果となる可能性があります。

これらの要因には、ドイツ、ヨーロッパ、米国および当グループが収益の相当部分を上げ、資産の相当部分を有するその他の地域における金融市場の動向、資産価値の推移および市場のボラティリティ、借り手または取引相手による将来の債務不履行、当グループの経営戦略の実施、当グループのリスク・マネジメントの方針、手続および方法への信頼性ならびに米国証券取引委員会（SEC）への情報開示に関連するリスク等が含まれます。

このような要因については、SEC に提出した当グループの 2023 年 3 月 17 日付年次報告書（Form 20-F）の「リスク・ファクター」の表題のもとで詳しく記載されています。当該文書の写しは、請求により入手可能であり、また www.db.com/ir からダウンロードすることができます。

本書面は、本年 3 月 24 日にドイツ銀行 AG（本店：独フランクフルト・アム・マイン）が発行したリリース（英文）の日本語訳です。当該リリース（日本語訳）は、情報提供を目的としたもので、ドイツ銀行 AG の証券に対する投資勧誘を目的として作成されたものではありません。